

文で、絵で。シリーズ合計178名の「8・15・終戦の日」の記憶集

# 私の八月十五日 シリーズ

「昭和二十年八月十五日」をどこでどのように迎え、どう感じたのか。漫画家・森田拳次やちばてつや、高倉健、黒柳徹子、村山富市、三浦雄一郎、瀬戸内寂聴など、各界の著名人らが参加した、戦争を語り継ぐための終戦の日の記憶集シリーズです。

[8.15朗読・収録プロジェクト]公式サイト：[http://www.imajinsha.co.jp/s20pj/0815project\\_index.html](http://www.imajinsha.co.jp/s20pj/0815project_index.html)

新刊



映画監督・大島渚の詩に、巨匠・黒田征太郎が作画！

## 6 戦後七十三年目の証言

編／8・15朗読・収録プロジェクト実行委員会  
B5判 144ページ・巻頭16ページカラー 本体1,800円  
978-4-905530-74-9



戦せん争そう は

原寸大

原稿用紙の体裁。  
大活字！

ご寄稿者19名：森本貞子（ノンフィクション作家）、植木馨（会社相談役、大塚初重（考古学者）、無着成恭（教育家・僧侶）、赤松良子（元国家公務員・外交官）、川島敦子（日本語講師）、サーロー・セツコ、大島渚（映画監督）、十代都喜子・葛野都司子（小料理屋看板娘）、青木はるみ☆、長谷川義明（政治家）、小山明子（俳優）、鈴木れいこ、井出秋人、柳澤桂子（生命学者）、黒田征太郎（イラストレーター）、安部義孝（アクアマリンふくしま館長）、和田征子（☆印1名は、小学生による聞き取り証言）

姉妹本



## もう10年もすれば…

消えゆく戦争の記憶—マンガ家たちの証言

著／中国引揚げ漫画家の会  
A4変形判 32ページ 本体1,800円  
978-4-905530-33-6

中国引揚げ漫画家の会

赤塚不二夫 ちばてつや 特別参加／  
石子順 古谷三敏 林静一  
上田トシコ 森田拳次 山口太一  
北見けんいち 山内ジョージ  
高井研一郎 横山孝雄 (50音順)

## 1 昭和二十年の絵手紙



著／私の八月十五日の会  
A4変形判 64ページ オールカラー  
本体3,200円 978-4-905530-36-7

表紙／  
「記憶の奥の奉天」森田拳次

ご寄稿者：海老名香葉子、さいとう・たかを、ちばてつや、林家木久扇、森田拳次、ほか計54名

## 3 今語る八月十五日



編／8・15朗読・収録プロジェクト  
実行委員会  
A4変形判 48ページ オールカラー  
本体2,800円 978-4-905530-48-0

表紙／「一葉の写真」黒柳徹子  
絵／牧美也子

ご寄稿者：水木しげる、杉下茂、三浦雄一郎、黒柳徹子、永六輔、ほか計28名

## 2 戦後七十年の肉声



すべての証言に  
カラー絵

「日本が戦争に負けたらいい！」  
文／高倉健、絵／ちばてつや



編／8・15朗読・収録プロジェクト  
実行委員会  
A4変形判 56ページ オールカラー  
本体2,800円 978-4-905530-37-4

表紙／「私の八月十五日」那須正幹  
絵／黒田征太郎

ご寄稿者：日野原重明、高倉健、桂歌丸、山田洋次、松本零士、ほか計37名

①②③はA4変形・ハードカバー・オールカラー(全証言に絵アリ)

④⑤⑥はB5・ソフトカバー・大活字版・巻頭カラー。

## 4 戦後七十一年目の証言



「北京の運送屋にいた」  
文／瀬戸内寂聴、絵／花村えい子

編／8・15朗読・収録プロジェクト  
実行委員会  
B5判 巻頭16ページカラー  
本体1,500円 978-4-905530-59-6

表紙絵／「1945年7月12日鹿沼空襲」  
柳田邦男

ご寄稿者：瀬戸内寂聴、三浦朱門、森村誠一、柳田邦男、志茂田景樹、ほか計18名

## 5 戦後七十二年目の証言



「戦後の記憶」  
文・絵／安藤忠雄

編／8・15朗読・収録プロジェクト  
実行委員会  
B5判 巻頭16ページカラー  
本体1,800円 978-4-905530-67-1

表紙／「ここは私の街だから」加藤登紀子  
絵／黒田征太郎

ご寄稿者：江崎玲於奈、コシノヒロコ、鳥越俊太郎、安藤忠雄、加藤登紀子、ほか計22名